

事業所名 放課後等デイサービスはっぴいす(児童発達支援)

支援プログラム（参考様式）

作成日 令和7 年 1 月 31 日

法人（事業所）理念		働くママ・パパのちからになりたい。											
支援方針		大人になって自立が出来るようになる。											
営業時間			10 時		0 分から		19 時		0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	自分で出来ることは行うこと、事業所のルールを守ること、全員で手分けして掃除をすること、嫌いな食べ物も進んで食べられるようになることを繰り返していき良い生活リズムを送れるようになる。											
	運動・感覚	switchを使った運動療育。リズム感や手指動作を向上を図る目的で「太鼓の達人」や「ダンスゲーム」を取り入れている。「switchスポーツ」を取り入れて体力づくりや運動神経の向上を目的としている。											
	認知・行動	学習時間をしっかり設けることで集中力の向上を図る。長期休み等は45分間行るようにしている。未就学児の場合はワークやプリントを用意し、小学校への進学に向けてのトレーニングをしている。											
	言語コミュニケーション	他者との関わりを持てる場を設けることでコミュニケーション能力の向上を図れるように支援していく。言葉の伝え方が分からない場合はスタッフが代弁するなど本人たちが話しやすい環境も作れるようにする。											
	人間関係社会性	ルールを守ることや社会のルールを幼いころから伝えていくことで本人たちが身に付けていけるように支援していく。ソーシャルスキルトレーニングや他者との関わりの中で問題行動があった場合怒るのではなく何が悪かったのか本人に具体的に伝えることで自らの行動を振り返られるよう支援していく。良い行動があった時は大いに評価することで本人の自己肯定感を高められるようにする。											
家族支援		定期的に施設の様子を伝えたり、お家での様子を聞き本人の支援計画に参考にしたり、声掛けのアドバイス等を行う。						移行支援		就学に向けて座って集中する時間を設けたり、中学高校等の進学に向けて本人たちと真剣に向き合って話をしていく。			
地域支援・地域連携		令和7年度から津祭りへ出店を目指している。						職員の質の向上		研修を設けている。利用者への接し方等			
主な行事等		季節ごとに行事を設けている。 春:物づくり(今年度は食品サンプル作り) 夏:水遊びイベント 秋:遠足(今年はスペイン村での遠足) 冬:クリスマスパーティー(今年はカードゲームやビンゴ大会)											